

令和2年6月19日

特別養護老人ホーム 報徳園  
施設長 千草 篤磨

「当園における新型コロナウイルス感染者の発生」に関するお知らせ

本日、当園の介護職員で4月14日の新型コロナウイルス罹患者につきまして、再度陽性反応が出ましたので、経緯につきましてご説明いたします。

なお、本件は、三重県が公表した第46例目に該当します。

5月13日 医療機関退院後、2週間の自宅療養、その後も自主的に自宅療養を継続

6月11日 職場復帰

同日 当該職員に息切れ、動悸の症状出現

17日 医療機関受診、PCR検査を実施

18日 新型コロナウイルス陽性反応（再陽性）、医療機関に入院

（※当該職員は、6月11日から5日間当園にて勤務しております。）

当園は、6月18日に保健所の聞き取り調査を受け、保健所より、「今回の再陽性になった事例は、行動歴や厚生労働省が定める退院基準等から鑑みても、再感染の可能性は極めて低く、感染拡大の可能性は極めて低いと考えています。」とのご判断を頂いております。

また、保健所の指導の下、濃厚接触者については、PCR検査を行うなど、必要な対応を行っていきます。検査結果につきましては、随時ご報告させていただきます。

当園におきましては、厚生労働省による「高齢者介護施設における感染症対策マニュアル改訂版」に基づき、園内の消毒や換気、職員のマスク着用、手指消毒を継続的に行っております。

今後も保健所の指導の下、入所者の方や職員の健康観察を行うと共に、関係各所と密に連絡を取り、感染拡大抑止と安全確保に必要な措置を取ってまいります。

皆様には、多大なご心配をおかけすることを心よりお詫び申し上げます。何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。